



# 平成 22 年 NPO 森を再生する会 夏の観察会資料

## ～段戸裏谷原生林～



平成 22 年 7 月 28 日  
 エスペックミック株式会社 吉野知明

段戸裏谷原生林は愛知高原国定公園の一角，北側に段戸山(1152m)，西側に出来山(1052m)に囲まれ，標高 980m 程度，年間降水量約 2300～2400mm，年間平均気温 11℃，緩やかな起伏のある尾根筋の立地に位置しています。原生林には，モミ，ツガといった針葉樹の巨木の他，ブナ，ミズナラ，トチノキなど冷温帯性落葉広葉樹が優占する樹林が残されています。ブナやミズナラといった冷温帯性の植物は，愛知県では奥三河一帯にしか残存しておらず，スギやヒノキの植林地が多い山間地にあつて，県内ではまとまった面積を有する貴重な冷温帯性落葉広葉樹林といえます。この原生林を北に流れる溪流は段戸川，奥矢作湖，矢作川と流れ三河湾に注ぎ，南へ流れる溪流は，当貝津川，豊川を経て三河湾へ注いでいます。この原生林は工業の盛んな三河地域の産業・生活を支える貴重な水源の森であり，多様な生物が長く息づいてきた生物の宝庫といえます。



**林床にスズタケの広がるブナ・ミズナラ林**  
**太平洋側の典型的なブナ林**

**樹齢200年以上を数えるモミの切り株**

段戸原生林の自然 ～夏～



**ヤマグルマ**

沢筋の岩場周辺に多い。



**ウスノキ**

臼に似た果実をつける。林縁に多い。



**バイカツツジ**

ウメの花に似た花をつける。

林縁に多い。



**森林土壌**

スポンジ状の土壌が雨水を貯留する。



**オオカメノキ**

ブナ林の林床を特徴づける種



**コミネカエデ**

樹林内に生える。



**倒木により生じた「ギャップ」**

樹木の世代交代の場となる。



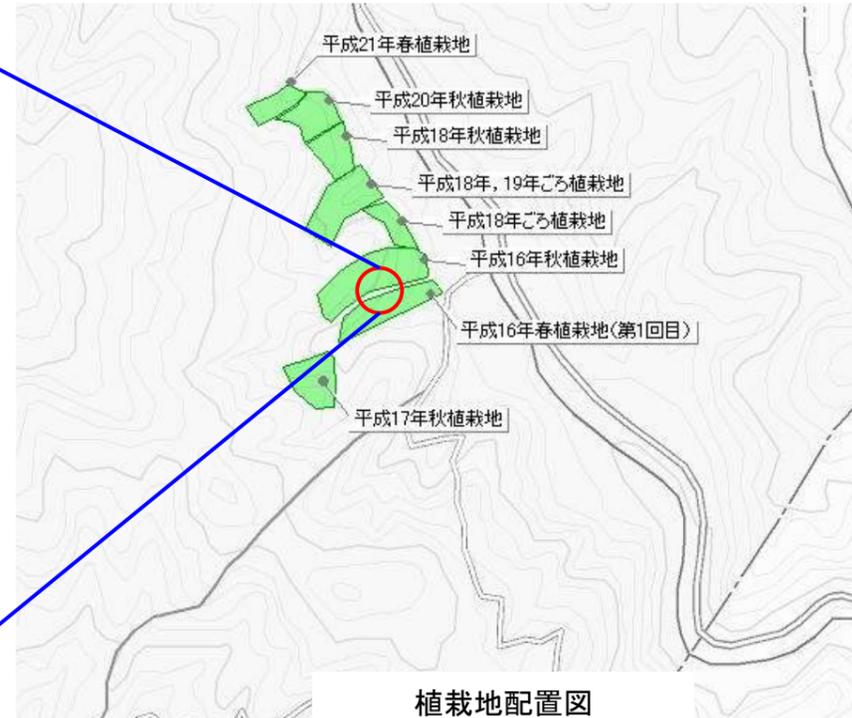
**テンの糞。**

サクラ類の種子が含まれている。



# 平成 22 年 NPO 森を再生する会 夏の観察会資料

## ～設楽町田峯水源の森づくりと自然～



### 森林再生のあゆみ

平成16年(2004年)の植栽から6年が経過しました。成長の良いものは樹高6mを超えるまで成長しています。隣接する針葉樹人工林の林床は暗く、植物が少ないですが、平成16年植栽地には、植栽樹種のほか、多様な植物が侵入し、小さな森を形成し始めています。



平成 18 年植栽地

樹林が形成されつつある。残念なことにカエデなど一部の樹種は食害により衰退しており、シロモジなど草食動物に忌避されやすい植物中心の樹林となっている。



平成 21 年植栽地

斜面上部。ノウサギ、シカが苗木を摂食し、葉の密度が薄い。



平成 21 年植栽地

植栽地で確認されたノウサギの糞

設楽町 田峯 水源の森の自然 ~夏~



ウツボグサ 日当たりの良い湿地



オカトラノオ 林縁



ササユリ 林縁



ヤマアジサイ 沢筋



トウバナ 沢筋



みずみずしいトチノキの新葉



ニガイチゴ 林縁



ヤマホタルブクロ 林縁

参考資料

NPO森を再生する会 植樹一覧

区分	科名	年度	平成16年度					平成17年度					平成18年度				平成19年度		平成20年度		平成21年度	平成22年度		合計
		植栽日	04/4/25	04/10/24	05/5/1	05/5/21	05/6/12	05/6/26	05/10/23	06/5/4	06/7/13	06/10/21	06/11/18	07/5/20	07/10/14	08/5/25	2008秋	2009/5/17	2010/5/23	2010/5/23				
		開催地	設楽町田峯西川・水源の森		設楽町田峯西川・水源の森					設楽町田峯西川・水源の森				水源の森	開田高原	設楽町田峯西川・水源の森		水源の森	作手村	名倉地区				
落葉広葉樹	ブナ科	ブナ	46	100	40	30	30	30	300	20		60			150		100		20		926			
		ミズナラ	46	100	40	30	30	30	300	30		90			100				20		816			
		コナラ										60	10	20		20	600	50	30		790			
		カシワ												20							20			
		クリ	7	50			30		120	20	10	60	10	20		20		50	30		427			
	カバノキ科	ミズメ		100	40			30	60			20						40			290			
		アカシデ		100	40				90			30	20						20	2	302			
		シデ														100					100			
	カツラ科	カツラ									60	20	30						15	2	127			
	モクレン科	ホオノキ	16	50	30	20			120	20		60				20		30			366			
	バラ科	ヤマザクラ										90	10	300		30	100	60	20	2	612			
		ウワミズザクラ		50	40		30		60	20	10	20						40	20	2	292			
		ナナカマド																	15	2	17			
	ミカン科	キハダ		50	20				60			20									150			
	モチノキ科	アオハダ		50					60			20				10		30	20		190			
	カエデ科	イタヤカエデ													100			50	20	2	172			
		コハウチワカエデ	28	100	40			30	120	20		60	20	20		20			20	2	480			
		ハウチワカエデ																	20	2	22			
		コミネカエデ		50					60	20		20	20	20		20					210			
		ウリカエデ																		2	2			
イロハモミジ																		20	2	22				
ヤマモミジ																100				100				
トチノキ科	トチノキ	15	50	30	20			60			20	10	30		20		30			285				
ミズキ科	ミズキ	46	50	40				60			20	20	30		20					286				
常緑広葉樹	ブナ科	アカガシ	46							30	10	90	10	30		20		50	40		326			
		ウラジログシ								30	10	90							60		190			
		アラカシ								20		60							40		120			
		ツクバネガシ								20		60							60		140			
		シラカシ								20	10	90				10		50	100		280			
	シキミ科	シキミ							10		30										40			
	クスノキ科	ヤブニッケイ							10		30										40			
	トウダイグサ科	ユズリハ									20										20			
	ツバキ科	サカキ							10		30										40			
	33種	250	900	360	100	120	120	1,470	300	50	1,210	150	520	350	210	1,000	480	590	20	8,200				
	備考							秋の植樹祭 横浜国大・ 藤原先生指 導			秋の植樹祭 畠山重篤氏 講演など		春の植樹祭 横浜国大・ 藤原先生指 導							彩りのある 樹種				